

泉のほとり

・顕現後第五主日

今月の詩編 「第三十編」



あなたがたに我慢しなければならないのか」。主がおられなかつた時、ある父親の息子から雪を追い出すことができなかつた弟子たちに、主は言われました。
主よ、あなたをあがめます。
あなたは敵を喜ばせることなく
わたしを引き上げてくださいました。

主はなぜこう言われたのか。主が居られなくとも、早く一人で何でもできるようになつて欲しいと思われたのか。驚くようなこの言葉は、主がわたしたちに言つておられる言葉です。一体、主は何に我慢できないと言つておられるのか。

靈が滅ぼそうとしている息子の様子が細かく書かれています。物を言うことができず、何度も引き倒され、口から泡を吹き歯ぎしりして、体をこわばらせる。この息子は、神さまがお造りになられた人間本来の姿を失っています。そしてこれは今の教会の姿、そして、わたしの姿です。

私が園長の務めを与えられて日々実感するのは、自分には何もできないということです。始めは自分が耐えれば何とかなると思つていました。でも、そのことを続けているうちに、憎しみや苛立ち、腹立しさが多くなり、こんな自分が牧師として語り続けることが苦しくなりました。その思いをある人に話した時、その人はこう言つてくれました。「神さまじゃないから」。

その通りだと思いました。分かつていたはずなのに、気付かぬうちに自分が耐えれば何とかなると思い、神になろうとしている自分がいたのです。自分でできること思つ私に、主は必要なくなつていきました。

弟子たちは、確かに以前、靈を追い出したことがあります。でもそれが自信になつていていたのかもしれません。主イエスが共におられなくとも、自分で何でもできると思い、気付かぬうちに自分は神だという思いが弟子たちを支配していたのです。

自分はできると思い、自分を神とすること、そやつて神を神としないこと。これが罪です。そして、悪は最もらしい仕方でわたしたちを主から引き離そと、わたしたちの中に入り込んで来ます。この悪の力から自由な人は一人もいません。わたしもそうです。喜び祈り感謝し、望みに生きるよりも、人の目を気にして、憎しみ怒り、自分の正しさに生きて人を傷つけ、自分をも傷つけて、わたしたちを滅ぼそうとするのです。一体どうしたらいいのか。

父親は言いました。「信じます。信仰のないわたしをお助けください」。これは本当に信じている人の言葉です。信じるとは、自分にはできないということ。でも神さま、あなたならおできになります、そのことを信じるということです。

靈を追い出された主は、弟子たちに言されました。「この種のものは祈りによらなければ決して追い出すことはできない」。祈りによらなければとは、主が一緒にいてくださらなかつたら、わたしたちは何もできないということです。

靈と戦うのは、主のなさることです。主は既に悪に勝たれました。そしてこの主はわたしたちの内におられ、教会に満ちておられます。そのことを信じることができるように、祈りをあきらめることがありませんよ

2023年度

教 会全体課題

日々聖書に聴き、

御言葉に従つて歩む。

協会共同訳 ペー（ヘブライ語の第15番目のアルファベット名称—この129節～136節はヘブライ語聖書でペーから始まつている。）

- 礼拝後、信仰者たちに学ぶ会が礼拝堂で行われます。
- 役員候補者推薦のための役員会が地下ホールであります。
- 役員候補者推薦のための役員会が地下ホールであります。

2023年度

心に刻む御言葉

生まれたばかりの乳飲み子のように、混じりけのない靈の乳を慕い求めなさい。これを飲んで成長し、救われるようになるためです。

(ペテロの手紙一 2章2節)

- 一二九 あなたの定めは驚くべきものです。
それゆえ、私の魂はそれに従います。
- 一三〇 あなたの言葉が開かれると光が射し
無知な者にも悟りを与えます。
- 一三一 あなたの戒めを慕い求めて
私は口を開け、あえぎました。
- 一三二 私の方を向き、憐れんでください。
御名を愛する者への裁きに従つて。
- 一三三 私の足取りをあなたの仰せで
確かなものにしてください。
- 一三四 どのような悪にも私を支配させないでください。
一三四 人間の暴虐から私を贖つてください。
- 一三五 私があなたの論しを守れるように。
私があなたに輝かせ
- 一三六 あなたの搾を私に教えてください。
あなたの目から涙が川のように流れます。

- 一三六 私の目から涙が川のように流れます。
- 彼らがあなたの律法を守らないからです。

今後の予定

- 二月 九日 附属幼稚園・お別れ遠足(年長組)
- 二月一四日 レント入り
- 二月一八日 定例役員会

今日のお知らせ

詩篇119編を読む

『今日の讃美歌 現代語訳』

有志の方々より

『コイノニア教育センター』

讃美歌340番

コイノニアグッズ販売のお知らせ

ケニアのコイノニア教育センターでは、ママたちによるソーラーイングプロジェクトがあります。

子ども礼拝、主日礼拝の後、それぞれ30分ほど、色鮮やかなその製品を販売しますので、どうぞお立ち寄りください。スイーツも同時に販

1. ただ主を讀えて ただ主を歌おう
望みも救いも 主にのみあるのだから
2. ただ主に仕えて 御業につとめよう
主のみもとを去らせる力はない
3. ただ主を仰いで 我が身を捧げよう
親しく主イエス様に お会いするのだから
4. ただ主に ただ主に 私たちはならおう
十字架の恥さえも忍ばれる方に



『今日の子ども礼拝』

説教 「主の言葉を聞いて行う人」
聖書 マタイ7章24～27節
説教者 宮間彰広兄

『次週の礼拝』

● 子ども礼拝（午前9時20分・地下ホール）

説教 「死んでも生きる」

聖書 ヨハネ1章17～27節

説教者 吉村和雄名誉牧師

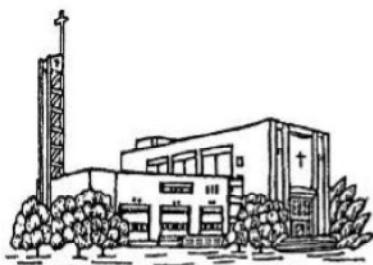
● 主日礼拝（午前10時30分）

讃美歌 15番 341番

説教 「見えると言っているから罪は残る」

聖書 ヨハネ9章1～12節、35～41節

説教者 黄允湜牧師





主日礼拝 (午前10時30分)

讃美歌 130番 340番

説教 「わたしの日を喜んだ」

聖書 ヨハネ8章48～59節(新約 P.183)

司式 山下 純一兄

聖餐司式 黄允湜 牧師

説教者 黄允湜 牧師

○讃美歌340番

1. ただ主をたたえて ただ主をうたわん
のぞみもすくいも 主にのみあれば

2. ただ主につかえて みわざをつとめん
みもとを去らする ちからはあらじ

3. ただ主をあおぎて おのれをささげん
したしく主イエスに まみえまつれば

4. ただ主に ただ主に われらはならわん
十字架の恥さえ しのべるイエスに

アーメン

前奏曲「前奏曲とフーガ ハ長調」D.ブクステフーテ

○讃美歌130番

1. よろこべや、たたえよや シオンの娘、主の民よ
今しきます あまつきみ 今しきます平和の主
よろこべやたたえよや シオン娘 主の民よ

2. さちあれや 主の民に ホサナ ホサナ ダビデの子
今ぞきたる 神の国 今ぞ成れる 主のちかい
さちあれや 主の民に ホサナ、ホサナ ダビデの子

3. むかえよや さかえの主 ホサナ ホサナ ダビデの子
平和の御座 ゆるぎなく めぐみの御代 かぎりなし
むかえよや さかえの主 ホサナ ホサナ ダビデの子

アーメン

聖餐曲「我ら唯一の神を信ず」J.S.バッハ

後奏曲「全能の恵みはいと大きかな」F.メンテルツィーン

* 礼拝のしおりと讃美歌をお持ちください。